

コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策 改定の考え方について

令和4年12月 北海道

第4回定例会補正予算額※：238.7億円【対策関連予算※：1,242.0億円】

※：令和4年第4回北海道議会定例会に提案予定の予算案を含んでおり、議決後に決定されます。

1. 基本的考え方

7月1日にとりまとめ、10月7日に改定した「コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策」について、その後の経済状況を踏まえ、令和4年第4回定例会に提案した予算を加え、改定する。

2. 追加事業の概要

- 配合飼料価格高騰の影響を受ける農業者の乳用牛群の確保を支援 (3,174,360千円)
- 土壌分析に必要な機器の導入を支援 (50,000千円)
- 需要が低下したてん菜糖の消費拡大を実施 (9,980千円)
- 燃油価格等高騰の影響を受けている漁業者に対して緊急的な支援を実施 (659,367千円)
- コロナ禍による売上の減少に加え、エネルギー価格高騰により影響を受けている中小・小規模事業者等に支援金を支給 (1,586,226千円)
- 道内経済の速やかな回復を図るため、人手不足が深刻な業種の道内事業所が雇用した場合に支援金等を支給 (201,318千円)
- コロナ禍の影響を受ける生活バス路線の運行経費の一部を支援 (46,916千円)
- コロナ禍の影響などにより売上げが減少している離島地域の事業者に対する支援を実施 (20,239千円)
- 北海道スタイルに取り組む交通事業者による乗り放題乗車券等の販売を支援 (560,000千円)
- 道内外からの旅行客による道内旅行を対象として、旅行商品の割引の支援 (17,563,859千円)
- 低所得の高齢者世帯等に対する福祉灯油事業を実施する市町村を支援(交付基準額を1.5倍に拡充)(既決対応)

3. 改定案の概要

(1) 対策の規模

1,242.0億円

4定補正 : 238.7億円

3定補正 : 145.6億円

2定補正 : 224.3億円

当初予算※ : 633.4億円

※令和3年度繰越予算を含む

(2) 対策の柱立て

	既決予算	4定補正	対策予算計
1. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	160.8	38.9	199.7
(1) エネルギーの効率的利用に向けた省エネルギーの取組を支援	57.0	—	57.0
(2) 食料・原材料等の国内原料の切替、価格高騰対策	97.7	38.9	136.6
(3) 環境配慮型の観光推進の支援	6.1	—	6.1
2. 厳しい経営環境にある中小企業等への支援	793.4	199.8	993.2
(1) 事業継続に向けた支援	150.9	18.6	169.5
(2) 社会経済情勢の変化に対応した新たな挑戦への支援	33.3	—	33.3
(3) 需要喚起・消費喚起による経済活動の活性化	609.2	181.2	790.4
3. 物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	49.1	—	49.1
(1) 生活困窮者等の生活支援	45.9	—	45.9
(2) 保護者等の負担軽減	3.2	—	3.2
対 策 計	1,003.3	238.7	1,242.0